



薬VAN変更点マニュアル

2022年8月

目次

① 社外出庫の取引先手入力の動き変更	3
② 発注候補赤の動きを変更	3
③ 社内出庫・不働品出庫の金額表示の変更	3
④ YouTubeの動画検索機能	4
⑤ 店舗間発注で出庫側が対応できない場合の変更	5
⑥ 不働品の店舗間発注の変更	6
⑦ 確保在庫の薬品個別設定	6
⑧ 通信画面のチェックの変更	7
その他の変更点	7

問い合わせ先

オークラ情報システム株式会社

TEL : (0877) 56-1170
FAX : (0877) 56-1223
E-mail : k-van@ois92.co.jp
問い合わせ時間 : (平日) AM8:30~PM17:00

① 社外出庫で取引先を直接入力しても納品書が出力できるように変更

社外出庫で今までは取引先が空欄の状態でも直接入力すると納品書が出力できませんでした。
 今後は直接入力しても納品書が出力できます。
 ※直接入力した時の金額、納品書などの設定は取引先マスタの「打ち替え入力薬局」に依存しています。

※複数の品目を同じ薬局に出庫する際、薬局名を直接入力する時に全角、半角が異なるなど文字が同じでない場合別の薬局と認識されて納品書が2枚にわかれる場合があるので注意して下さい。

品名	在庫数	出庫金額	薬価差
アイトロール錠20mg	55.00	66	-0.76%
アイビーディカプセル100	5.00	65.50	-0.76%

② 発注候補赤の動きを変更

- ・発注日と処方日が同じ日でも発注候補「赤」で表示されるようになりました。
 - ・最後の出庫履歴が不動産出庫、その他出庫でも発注候補「赤」で表示されるようになりました。
注意！ その他出庫で廃棄などをして発注候補「赤」に表示する必要がない場合は**稀品（人の目で見て発注管理）**、あるいは**安全在庫に-1と手入力して下さい**。
 - ・発注確定をして発注候補「黄」になっても同じ日に処方が出て安全在庫を下回ったら発注候補「赤」で表示されます。
- ※今まで上記の場合は「黄」になっていました

品名	在庫数	安全在庫数	発注候補
アイトロール錠20mg	0.3	55.00	赤
アイビーディカプセル100	0.1	5.00	赤
アイファガン点眼液0.1%	0.3	40.00	赤

③ 社内出庫・不動産出庫の金額表示の変更

社内出庫・不動産出庫の際、ロット・有効期限を選択するとその時の仕入の納価金額で出庫金額が表示できるようになりました。ロットのプルダウンから選択すると出庫金額がその時点の単価×数量で表示されます。
 ※取引先マスタの入出庫設定→分譲単価が「納価」の場合、有効な機能です。

品名	在庫数	出庫金額	薬価差
アイビーディカプセル100	5.00	145	16.43%

自社間の薬局で店舗間発注を行って出庫側が出庫の対応ができない場合に、数量0で社内出庫を確定して発注した店舗へデータを送る事ができるようになりました。

※今までは数量0の出庫データは確定できませんでした。

何らかの理由で出庫できなくなった場合に電話連絡などを行わずデータのやり取りで連携が可能です。

※この機能を使う場合は事前に設定変更が必要です。

設定→システム設定→出庫→「数量=0の確定「確定できる」」に変更して「設定更新」した場合に有効です。

システム設定

環境 レセコン 発注① 発注② 発注③ 仕入 出庫 棚卸 分析 送受信 帳票① 帳票② 帳票③ その他 有効期限掛率

備蓄品目確保数 0 品目

社内出庫作成時に直近仕入のJANを選択する

不動産品出品区分 通常店舗

不動産品出品振替区分 不動産品出品振替を行わない

分譲単価が「納価」の場合、ロットNOをキーに履歴から単価を取得する

数量=0の確定 確定できる
※データ交換分の社内入庫・社内出庫のみを対象とする

不動産出庫先決定 優先順を考慮する

マスタ備考欄 マスタ設定値を追加しない

閉じる 設定更新

※入庫側が社内入庫のデータを受信、確定した時に予定数が消える・消えないは設定によって異なります。

設定→システム設定→発注②→予定数計算方法が「卸発注、店舗発注それぞれの納品で発注を消し込む」または「同一卸の納品で発注を消し込む」の場合は予定数が消えます。

グループで設定の取り決めなどがある場合は事前に本部に変更して大丈夫か確認して下さい。

システム設定

環境 レセコン 発注① 発注② 発注③ 仕入 出庫 棚卸 分析 送受信 帳票① 帳票② 帳票③ その他 有効期限掛率

来局予定に関する設定

処方間隔月数 過去 6ヶ月

来局予定日が 翌月以降の 5日以降なら

発注日を 来局予定月の当月初日 とする

発注候補期間 赤 0日以内

黄 7日以内

未設定(=0)の場合以下の日付で判断します
赤:発注送信日 黄:7日前

予製作成で在庫が不足した場合赤とする

推奨品発注 使用する

予定数量の計算対象設定

発注済データ 卸発注+店舗発注 +

発注画面 全て含む +

社内入庫画面 未確定社内入庫を含まない +

不動産出庫画面 未確定不動産出庫を含まない -

※仕入画面のデータは常に含まれます
※未来日の確定済仕入も含まれます
※「未確定社内入庫を含む」と、未来日の確定済の社内入庫も含まれます

予定数計算方法 卸発注、店舗発注それぞれの納品で発注を消し込む

発注日が 卸発注、店舗発注それぞれの納品で発注を消し込む
同一卸の納品で発注を消し込む
発注残管理を行う(予約分を含まない)
発注残管理を行う(予約分を含む)

⑥ 不動産の店舗間発注の変更

在庫共有を行っている薬局で不動産がある場合、発注→登録画面で卸への発注データと別に薬局への発注データを自動作成します。
不要な場合は発注画面で削除もできます。

※この機能を使う場合は事前に設定変更が必要です。

設定→システム設定→発注①→「不動発注追加判定」から希望の不動産を選択できます。

システム設定

環境 レセコ **発注①** 発注② 発注③ 仕入 出庫 棚卸 分析 送受信 帳票① 帳票② 帳票③ その他 有効期限掛率

安全在庫収束日 25日

発注書出力方法 発注確定時に出力する

発注書出力種別 バーコード無し

発注控出力方法 出力しない

発注控種別 備考表示

発注控出力順 品名順

発注控分割出力 分割出力しない

発注承認書 発注承認書を利用しない
発注承認書を発行しないと確定できなくなります

分譲依頼書 分譲依頼書

分譲依頼書出力 確認を行わない

発注追加時設定

発注数計算方法 基準確保在庫を上回る量

発注包装選択 前回発注包装

発注先設定 医薬品マスタの設定
 再発注時の発注先をマスタ設定値とする

不動店舗判定 判定しない
判定を行うと確認チェックされない状態で画面に追加します

不動発注追加判定 使用しない
使用しない

バーコード発注 確定方法
不動産青以上の店舗があれば発注追加
不動産黄以上の店舗があれば発注追加
不動産赤の店舗があれば発注追加
画面が「3」の場合有効です

⑦ 確保在庫の薬品個別設定

今までは出庫頻度（◎○△▲）ごとに設定していた確保在庫の日数を薬品個別に設定できるようになりました。設定したい薬品を選択してマスタ→医薬品修正にすすみます。「仕入/発注」をクリックして確保日数を入力、確定します。出庫頻度の設定よりも薬品個別の設定が優先されます。

医薬品マスタ修正

絞り込み 呼び出し名 薬品名(仮いまい) 最終仕入先 検索 メーカー名

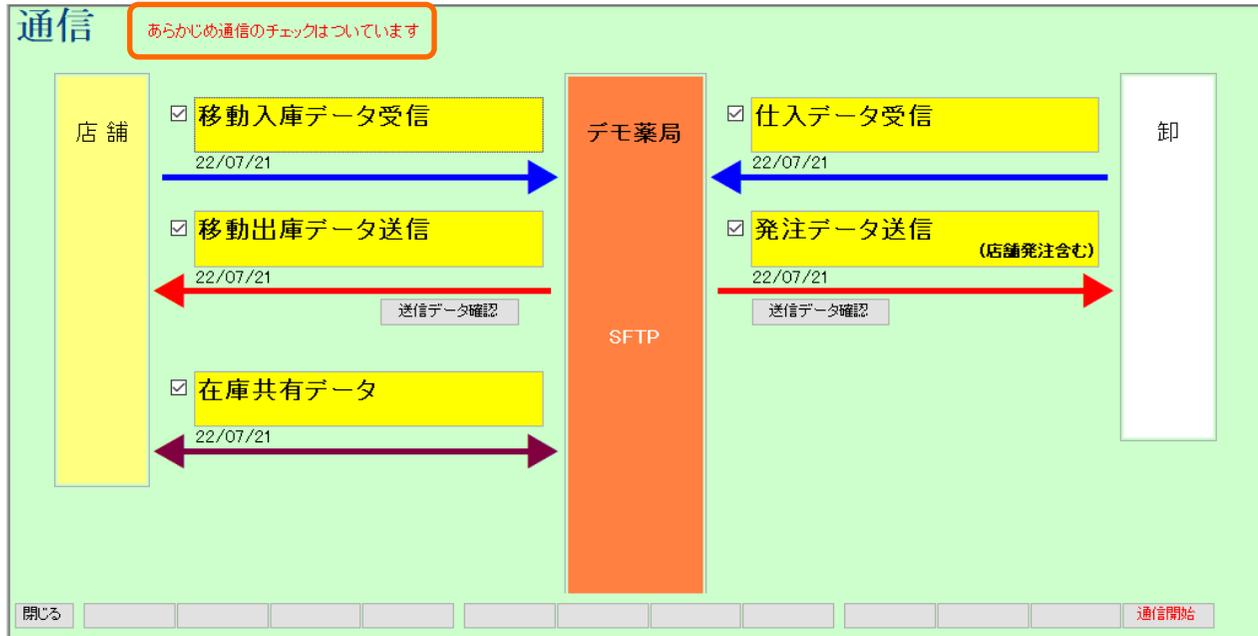
全表示

コード/薬価 薬品情報① 薬品情報② **仕入/発注** 棚卸 管理レベル 備考

別子	呼び出し名	薬品名	単位	レセココード	最終入庫日	メーカー名	仕入先	ロットNO	有効期限	標準発注数	安全在庫数	調整数	計算期間	計算日数	確保日数	納品書課税区分	納品書課税
<input type="checkbox"/>	ア105	アイロール錠20mg	錠	ア105	19/10/01	アステラス製薬	チモ12卸								10		課税

⑧ 通信画面のチェックの変更

通信の画面を表示した時に初期値で全ての項目にチェックがつくようになりました。
データの送受信を行いたくない項目がある場合、チェックは手動で外して下さい。



その他の変更点

- ・有効期限を「情」→「ロット・有効期限修正」から修正した場合トップ画面に戻るだけで反映されます。トップ画面に戻った後の再読み込みが不要になりました。
- ・2年以上前（初期値）の繰越になった履歴で仕入の有効期限があった場合、直近の仕入の有効期限とロットがマスタに自動で反映されます。
- ・フルオート発注（設定時間がきたら自動で発注確定、通信を行う）で今までは未確定で残っていたファーマみらいの「2」始まりのJANコード、ケーエスケーの「99」始まりのJANコードも確定、発注書の出力ができるようになりました。必要に応じて発注書を卸にFAXして下さい。
※上記以外のコードは発注画面に未確定で残るので注意して下さい。

~~フルオート発注でマイナス在庫も発注の対象になりました。~~

~~すでに電話で発注した場合などはフルオート発注と重複する事があります。~~

~~一時的に稀品設定をするなど注意して下さい。~~

訂正！！フルオート発注でマイナス在庫は発注の対象外ですが今後は対象になる予定です。

対応できましたら別途ご案内いたします。

追記）プログラムの修正が完了しました。

マイナス在庫もフルオート発注に含めたい場合は別途設定が必要です。

設定→システム設定→発注③の下記項目で設定が可能です。

定期自動発注 利用する

マイナス在庫を自動発注の対象とする